



石橋小学校教育目標

「ふるさとを愛し 未来を拓く 石小っ子」

校長室だより

文責：須藤克己 令和3年12月1日

目指す
児童像

- ◇勉強の好きな子
- ◇心の優しい子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子

修学旅行で、素晴らしい思い出を作ってきました。

11月15～16日に6年生の修学旅行がありました。子供たちにとって小学校で最も思い出に残る行事でもありますので、皆様にも簡単にご紹介します。1日目は福島県で鶴ヶ城、会津武家屋敷、飯盛山を見学して会津若松の東山温泉に泊まり、2日目は那須ハイランドパークで過ごして帰ってきました。例年は鎌倉方面に行くのですが、コロナ禍により昨年度から行き先を変更しています。一人の体調不良者もなく、全員で行けたのが何よりでした。出発の時に学年主任より3つの目標の確認がありました。これまで、教室の中で話し合ってきたことです。

- ①福島の自然や文化、歴史に触れる。
- ②公衆道徳をしっかり守る。
- ③みんなで助け合って素晴らしい思い出を作る。



これらを2日間、みんなで守り、かけがえのない思い出を作ってきました。これまでいろいろな行事が制限されていきましたので、子供たちは大喜びでした。この修学旅行の思い出を胸に、この後の学校生活もがんばってもらいたいと思います。



市の情報教育研究会が本校会場に開かれました。

11月25日、下野市教育委員会主催の情報教育研究会が本校で開催され、4年生が研究授業を行いました。学習課題は「正しくメディアコントロールするには、どうしたらよいか」です。今回は特にオンラインゲームを取り上げました。まず、事前にとってあったゲームに関するアンケート結果を見た後、オンラインゲームに夢中になっていろいろな支障が出てしまっている小学生の動画を見ました。この問題点や原因を考え、では、どうすればよいかを話し合いました。そして、最後は、自分はいくらからどうやってオンラインゲームと関わっていくかを各自で決めました。今、ゲームのやり過ぎによる問題が深刻になっています。夜遅くまでゲームをしていて朝、起きられない。授業中眠くて学習に集中できない。頭の中はゲームのことでいっぱい。ゲームをめぐる友達とトラブル・・・「ゲーム依存」、「ゲーム障害」「ゲーム脳」といった言葉が登場するなど、社会問題にもなっています。家庭でもルールを再確認するなど、使い方にご協力をお願いします。



ドイツとの交流の句碑に説明板を設置していただきました。

本校の体育館前に、「人と村 同じ名もてり すみれさく」（秋桜子 作）と書かれた句碑があります。大きな石に彫られた立派な句碑ですが、そこに何の注釈も説明書きもないため（作られた当初はあったようですが）、何の句碑か、知らない人には分からない状態でした。そこで、下野市国際交流協会がこの句碑の説明板を作ってくださいることになり、その引き渡し式が、11月13日（土）に行われました。今から45年前、1975年に旧石橋町と当時の西ドイツ、シュタインブリュッケンが姉妹都市関係を結びましたが、この句碑はその2年前、1973年に友好の証として獨協医科大学初代学長であられた石橋長英博士の寄付により建立されたものです。同じ句碑がドイツのシュタインブリュッケン（現ディーツヘルツタール）にもあります。昔、石橋長英先生がドイツに留学していた時、たまたま自分と同じ名前の村シュタインブリュッケン（ドイツ語で石橋）を地図で見つけ、そこを尋ねて行ったことから、石橋先生とシュタインブリュッケンとの交流が始まりました。そして、石橋先生が、日本にも石橋町という町があることを先方に伝えてくださり、シュタインブリュッケンと石橋町の交流に発展していったそうです。この句碑説明板は、この句碑の歴史的価値が後世に伝わるように、下野市国際交流協会が姉妹都市締結45周年を記念して作ってくださいました。学校においてもこの句碑の歴史的価値を子供たちに伝え、みんなで大切にしていきたいと思えます。



6年生が給食献立を作りました。

11月19日、6年生が食育の学習として、給食の献立作りをしました。めあては、「栄養バランスの良い献立を立てよう」です。まず、本校の栄養教諭から、献立を立てるポイントを教わり、実際の献立がどのように作られているかを考えました。そして、いよいよ自分で献立を立てます。資料やタブレットで調べながら、各自がんばって作り上げました。できあがった献立の中から、なんと、1組、2組、各1名のものが選ばれ、実際に給食で提供されます。楽しみですね。



健康観察アプリ、LEBER（リーバー）にご協力をお願いします。

12月1日から、スマートフォン等のアプリを使った健康観察がスタートしました。初めての操作に苦労なさった方もいるかもしれませんが、慣れてしまえば時間をかけず簡単にできるようになっています。スマートフォンを使っていない方は、これまでの健康観察カードでけっこうです。スマートフォンを使っている方は、このアプリを使って報告くださるようお願いいたします。このアプリにより、朝の担任の業務が簡素化され、他のことに時間がかけられるようになります。また、データの蓄積により、一人一人の健康状態がより把握しやすくなります。ご協力をお願いします。